

⑤ 保護者支援を行います

子ども一人ひとりが、家庭や地域での生活において、健やかに成長するために、幼稚園、保育所、認定こども園等の就学前施設は家庭、地域との連携を深め、施設や機能を開放し、積極的に子育てを支援していくことが必要です。

○乳幼児期の発達やその重要性について発信します。

- ・各園において、子どもの発達の道筋、基本的な生活習慣を身に付けること、遊びや体験を通して学ぶことなどの乳幼児期の特性とその重要性を発信し、保護者が安心して子育てに向き合えるような支援を行います。
- ・0～2歳児の子育てについては、保育所や認定こども園等で情報発信をしたり、ときには親子で訪れ、他の子どもの様子を見たりすることも、子育てにおいて重要な気付きになります。
- ・子育てが楽しいと思える場面に出会えるよう支援します。

○保護者がつながり、学べる場を作ります。

- ・各園での懇談や研修会をはじめ、幼児教育センターや拠点園などにおいて、保護者が子育てに関する情報を得たり、保護者同士がつながったり、共に学べる場を作ります。

○安心して相談できる場を整えます。

- ・各園において、保護者の子育て不安や悩みを聴き、「一人ではない」「共に子育てをしていく」とのメッセージを発信するなど、安心して相談できる場を整えます。



⑥ 地域とのつながりを大切にします

地域では、様々な行事が四季折々行われており、子どもの生活に彩りと楽しみが得られています。

また、就学前の親子遊びの場は、子育ての不安解消や、ご近所づきあいのきっかけを作るとともに、地域の温かいまなざしに見守られています。

子どもにとって地域とは、様々なおとなや価値観と出会い、多様な体験を積み重ねながら育つ場所です。子どもは成長し、やがて地域の一員としてまちづくりを担っていきます。

今後も、幼稚園、保育所、認定こども園等の就学前施設、家庭、そして地域とが、一層つながりを強め、総がかりで子どもを育てていきます。

